

鳥羽市地域課題解決調査研究事業 調査研究報告書

団体名	京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 生活文化化学研究室
調査研究名	文化的景観の観点から見た鳥羽市石鏡町の調査研究

1 調査研究の実施概要

実施内容	鳥羽市の課題解決のために、以下の調査研究を実施しました。
	地域内の視点を取り入れて文化的景観の観点から鳥羽市石鏡町を調査・分析することで、地域らしさを明らかにし、漁業集落の歴史・文化を継承するという地域課題の解決を目指した。
調査研究期間	令和 7年 6月 15日(日) ~ 令和 7年 12月 15日(月)

2 事業実施の成果

調査研究により 明確になった課題	<p>本研究では、文化的景観を「地域らしさ」と捉え、地域住民の視点から「石鏡らしさ」を調査した。その結果、地域内で共有される石鏡らしさは、日常の蓄積によって形成された「見慣れた風景＝ふるさと」として包括的に認識されていることが明らかとなり、特に「海」は単なる自然要素ではなく、生活や生業、歴史、信仰と結びつく基盤として語られた。以上より、石鏡の文化的景観の本質的価値は、海を基盤に生活と生業が継続的に営まれてきた景観にあると考えられる。</p> <p>今後は、石鏡らしさの基盤である石鏡の漁場が豊かである要</p>
---------------------	---

	<p>因を把握し、その環境保全に取り組むとともに、地域の生業である漁を次世代へ継承していくための方法を検討していく必要がある。</p>
課題解決の 提言	<p>課題解決のためには、以下のような取組が必要とされます。</p>
	<p>石鏡の文化的景観を支える豊かな漁場を専門家の視点で調査し、その保全の方法を考えること、生業継承のためのサポート、など。</p>